

氏家小学校

学校運営協議会だより



令和6年5月16日 氏家小学校学校運営協議会

第1回学校運営協議会を開催しました

令和6年度第1回目の学校運営協議会を、5月14日(火)に氏家小学校図書室において開催しました。新しいメンバーが加わり、10名の委員でのスタートです。今年度の本校の学校運営協議会の会長は小堀良一さん、副会長は荒川明英さんが務めてくださることになりました。

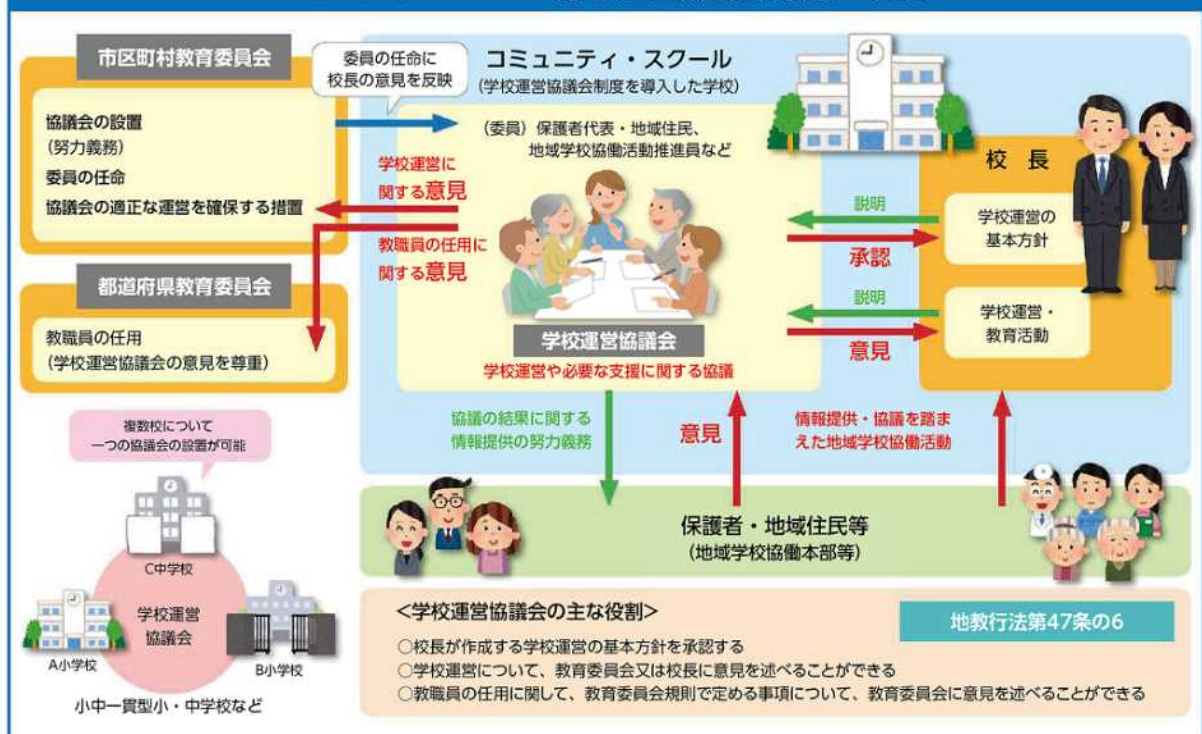
地域・家庭・学校が連携・協働し、子どもたちのためによりよい学校づくりを目指していけるよう、熟議を重ねつつ活動していきます。



◆ 学校運営協議会について ◆

学校運営協議会は、学校と地域の方々が力を合わせて協働で学校の運営に取り組む「地域とともにある学校」づくりのための会です。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことを目指しています。この学校運営協議会制度を導入している学校を「コミュニティ・スクール」と呼んでいます。さくら市（教育委員会）においても学校運営協議会の設置（コミュニティ・スクール）を推進しています。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の仕組み



★熱心な「熟議」が行われました

委員の自己紹介の後、各クラスの授業を参観しました。次に、黒田校長先生より令和6年度の学校経営方針等についての説明、続いて齋藤教頭先生より学校教育目標達成のための努力点・具体策についての説明、さらに石塚教頭先生より学校評価計画についての説明があり、出席した委員全員が承認をいたしました。

授業参観では、子どもたちが真剣に全力で学習する姿や、グループで話し合う姿、先生方の熱心な指導の様子、タブレットが効果的に使われている様子を見ることができました。



～各委員から出た意見(○)や提案等(◆)の一部を紹介します～

【授業を参観して】

- 全体的に落ち着いている。姿勢がよい。自分たちの考えをしっかりと発表している。
- 凡事徹底。靴箱のくつが揃っている。ロッカーの中が整頓されている。整理整頓されていることが落ち着いた生活につながっている。
- 遠足の自由行動を話し合っていた。相談しながら折り合いをつけていることはいいこと。
- どの子にも学びの居場所がある学校。副担任がいて、手厚い指導が行われている。
- 先生とのやりとりに愛情を感じる。
- 配慮を要する児童に対しても、先生方が努力されている姿が見られた。
- サポート隊ジュニアのバッジをつけている子がいた。その子の居場所になっている。
- 廊下の掲示物、トイレのスリッパ、体育倉庫の整理整頓がしっかりされていた。
- ◆デジタル教科書を使うと、教科書に書いてある考えだけに偏ってしまうのではないかと。いろいろな考え方を取り上げて、発表する力を高めてほしい。
- ◆全国的に子どもたちの事故が増えている。自分自身で自分を守る教育が大切。

【今年度の取組について】

- ◆「読書活動の推進について」
 - ・児童に図書購入リクエストをとり、それをもとに新刊図書を購入する。
 - ・児童同士でおすすめの本の紹介をする。
- ◆「下校見守りについて」
 - ・地域で見守りをお願いしたい。散歩などを兼ねて、ながら見守りを地域でしていただくと犯罪が起きにくい地区になる。

※今後の学校運営協議会は、第2回(10月31日)、第3回(2月21日)の予定です。よろしくをお願いします。